

平成 20 年度第 2 回(通算第 7 回)
冷凍空調規格委員会 議事録 (案)

- I. 日時：平成 20 年 11 月 4 日(火) 13:30～16:30
- II. 場所：高圧ガス保安協会 第 2 会議室
- III. 出席者（順不同、敬称略）
委員長：功刀
副委員長：小口
委員：伊藤、辻、松浦、川口、太田、澤柳、三好、小川、高木、荻野、
児嶋（代理石井）
KHK：松木、佐藤、鈴木
- IV. 配付資料
資料 38 委員名簿
資料 39 前回 議事録 (案)
資料 40 「冷凍空調装置の施設基準」の検討経過報告
資料 41 規格委員会規程（最終改正平成 20 年 1 月）
資料 42 技術基準策定手順書（改正案）
資料 43 技術委員会・規格委員会専用サイトからの書面投票の実施について
（書面投票用マニュアル）
その他配布 専用サイトへのログイン用 ID、パスワード（重要、個別配布）
- V. 議事概要
1. 委員紹介
委員の任期更新（平成 20 年 9 月）を機に交代した松浦委員の紹介がなされた。
 2. 定足数の報告
事務局から、本日の委員出席者数は 13 名であることを報告し、規格委員

会規程第14条第1項に定める定足数を満足していることが確認された。

3. 議案

(1) 委員長の互選、副委員長の指名

委員の任期更新後初回の委員会であることから、規格委員会規程第2条第4項の規定に基づき、委員長の互選並びに副委員長の指名がなされ、懸案事項が引き続くこともあり、従前どおりに功刀委員が委員長に互選され、次いで小口委員が副委員長に指名された。

功刀委員長から、各委員及びオブザーバに対して、委員倫理心得を遵守するようお願いした。

(2) 前回議事録の確認

資料39に基づき、前回の議事が確認され、議事録が承認された。

(3) 冷凍用圧力容器溶接基準等について

冷凍用圧力容器の溶接基準（案）、保安検査基準（案）及び定期自主検査指針（案）のパブコメ等を終え、意見・照会等はなかった旨事務局から報告がなされた。

(4) 冷凍空調装置の施設基準について

資料40に基づき、冷凍空調装置の施設基準の検討経過の報告が事務局からなされた。

- ・フルオロカーボン（不活性のもの）の冷凍能力20ト未満の冷凍空調施設を対象にしたものと冷凍能力20ト以上の冷凍空調施設を対象にしたものとは、現状は別冊としている。（この他に、アンモニアがあるので、冊子としては3冊である。）
- ・現状は、別冊の両者ともフルオロカーボン（不活性のもの）のみを対象としている。
- ・今回の見直しにあたり、現行の対象冷媒に加えて、昨今環境問題から利用が増えつつある自然冷媒（二酸化炭素、アンモニア、プロパン等）及び近年開発された代替混合冷媒（冷凍保安規則に掲名がなく、不活性の扱いにできない。）も対象にする。

- ・ 検討の方針として、限界濃度管理の考え方で整理すれば「アンモニア等毒性ガス編」と「それ以外のもの編」の2種にでき、かつ、各種冷媒によって許可や届出等の線引きが異なることによる基準の錯綜化も回避でき、シンプルになるので、この方針で検討している。
- ・ なお、アンモニア等毒性ガス編は、それ以外のもの編検討終了後に着手する。

(5) 規格委員会規程、技術基準策定手順書について

資料 41 に基づき、規格委員会規程が改正されている旨事務局から報告がなされた。

- ・ 改正点は、第 17 条の追加。

資料 42 に基づき、委員専用ウェブサイトの完成に伴う技術基準策定手順書の改正につき審議された後、採決がなされ、全員一致で可決された。

また、同サイトへログインするための ID 及びパスワードを交付した。

- ・ 委員専用ウェブサイトは、投票やレビュー等が行え、また、辞任等手続きも同サイトでできる。
- ・ ID 及びパスワードは、厳重な管理をして欲しい旨要請した。

(6) その他

次回は、平成 21 年 3 月 16 日(月) 13:30～16:30 とする。

以 上